

大麦管理情報（第4号）

令和7年12月15日
農業技術課 広域普及指導センター

1 気象経過

（1）平均気温

平均気温は、平年に比べ、11月下旬が11.0℃（平年差+1.6℃）とかなり高く、12月上旬が8.0℃（同+0.5℃）と並であった（図1）。

（2）降水量

降水量は、平年に比べ、11月下旬が55.0mm（平年比71%）と少なく、12月上旬が68.5mm（同79%）と並であった（図2）。

（3）全天日射量

平均全天日射量は、平年に比べ、11月下旬が7.2MJ/m²/日（平年比118%）と多く、12月上旬が5.4MJ/m²/日（同104%）と並であった。

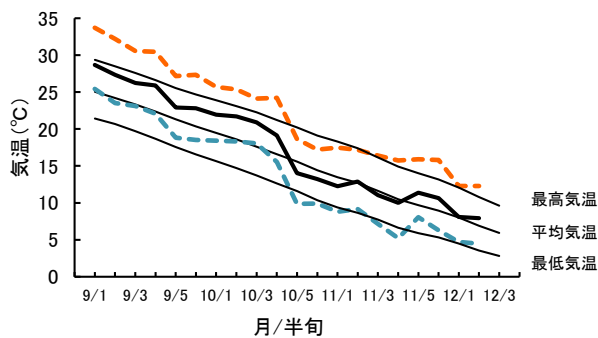


図1 気温の推移（R7 富山地方気象台）

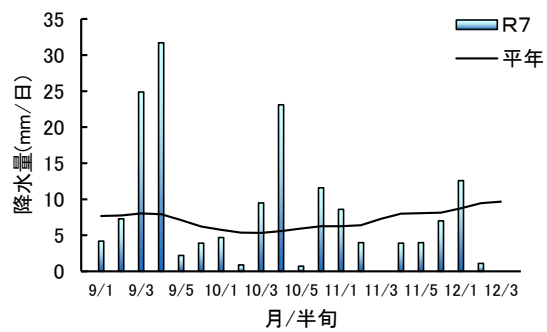


図2 降水量の推移（R7 富山地方気象台）

2 生育概況

- ・平年に比べ、草丈は短く（平年比83%）、m²当たり茎数（同95%）、葉齢（同差±0.0）は並、葉色（SPAD、同差-1.0）はやや淡くなっている（表、図3・4）。
- ・水が停滞しているほ場を中心に湿害による葉の黄化がみられる。

表 大麦の生育状況（12月15日）

年次	草丈 (cm)	茎数		葉齢 (葉)	葉色 (SPAD)
		(本/株)	(本/m ²)		
8年産	24.1	4.9	717	7.2	37.1
7年産	32.4	3.8	657	8.0	34.8
平年	29.1	4.3	756	7.2	38.1

注1）調査ほ場数：10、播種様式はすべてドリル播き

注2）8年産の値は10月下旬播種を除いた平均、平年はH28～R7年産の平均、図3・4も同様

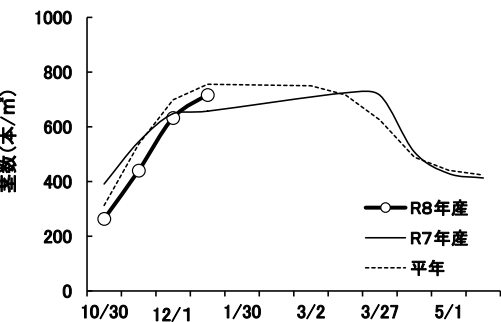


図3 茎数の推移

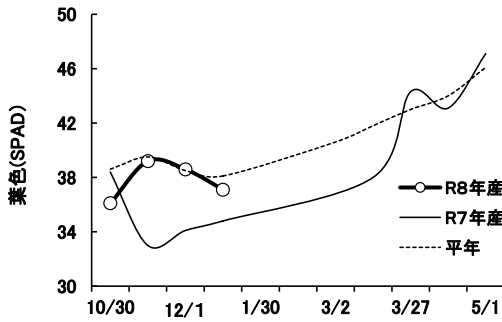


図4 葉色の推移

3 当面の技術対策（排水対策の徹底）

降雪期を迎えていることから、再度、排水溝の手直しや深く掘り下げた排水口への連結を行い、
雨水や雪解け水がほ場内に停滞しないようにする。

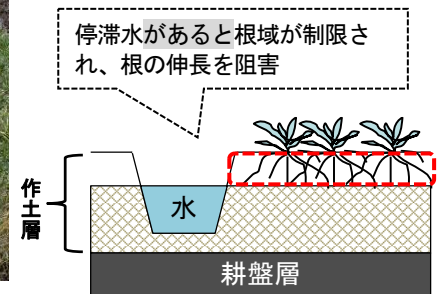
【排水不良のほ場】 溝に水がたまっている・葉の黄化



溝が連結されていない



溝が埋まっている



排水口へ



排水口

排水溝の高い部分や
埋まりを取り除き、
排水口へ連結する

停滞水がない

